

京都北部の高校で **初!** ユネスコスクールに加盟!

持続可能なまちの担い手を育てます



「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、
人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。」

(ユネスコ憲章前文)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ユネスコスクールは、ユネスコの理念や目的を学校のあらゆる面(組織運営や授業、プロジェクト、経営方針など)に位置づけ、児童・生徒の「心の中に平和のとりでを築く」ことを目指しています。

本校は「小さき者とあれ」を建学の精神とし、自分の力を他者のために活かせる人物の育成を目指しています。

日星高校は“持続可能なまちの担い手”を育てる活動を続けます。

活動

(2022年度の一部紹介)

地球市民および平和と非暴力の文化

生徒会本部が「AAR難民を助ける会」と連携し、難民支援の募金を始めた。
また、FMまいづるへ出演し、市民にも訴えた。



SDGsをテーマとした「総合的な探究の時間」

(1年生)『バーチャル市役所』と『日星ゼミ』、(2年生)市内企業へのインターンシップ、(3年生)まとめの発表を行っている。市役所にご協力頂き、防災、ゴミ、まちの良さのPRなど舞鶴市が持つ課題について考え提案を行った。KOKINと協力し、まちづくりや地域の未来クリエイターを育てるプログラムを実施、まちの良さに気づき、持続可能なまちづくりを考えた。



教科横断的な学習 (1年生)

英語「Curry Travels around World」と歴史総合「産業革命」とを組み合わせ、カレーが日本まで届いた背景や文化の多様性を学び、グローバル化の中での文化の在り方を考えた。



ユネスコスクール公式 HP より
本校の活動をご確認いただけます。

